

2020年05月（15編）

2020年4月2日のアーカイブ

[コロナをよそにソメイヨシノが](#)

緊急事態宣言の発動を诿る政府。

一刻も早い対応を求めるノーベル賞医学者・山中教授。

後顧に憂いのなきよう政府の決断を！（2日木曜日午後6時）

それでも桜は・・・。

我が郷のメインストリートに、

ソメイヨシノが満開。

コロナ好転への転機になってくれればいいが。



2020年4月2日 | カテゴリー：[丸太小屋の四季](#) | 投稿者：yuyu-sha | [編集](#)

2020年4月3日のアーカイブ

[人混みのない六甲山上](#)

娘と孫(三人の内二人)が奈良から神戸に車でやって来た。

最近、孫たちは電車で神戸や淡路に来るがコロナ騒動で今日は車。

活動的な長男、今日は自宅にて自粛。

本日の昼食は外食をやめて寿司の出前。

帰りは六甲山上経由で帰るというので我らもドライブがてらお付き合い。

途中、六甲山牧場へ。

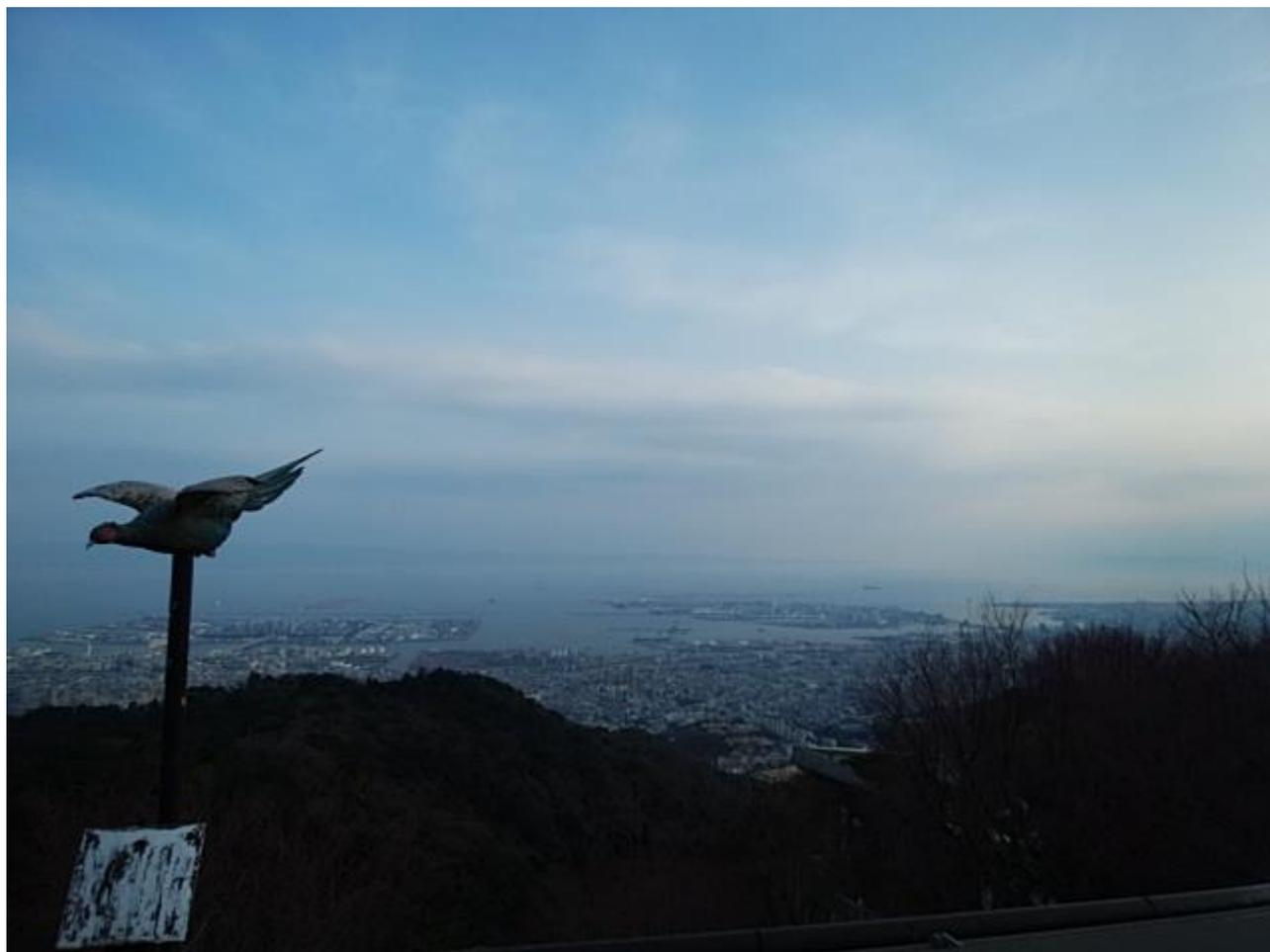
人影は疎ら。

山上駅も。

有名な夜景スポットへ。

六甲山上駅から神戸・大阪の雄大なランドスケープ。

暫しの安らぎ。



2020年4月3日 | カテゴリー：[ぶらっと神戸](#) | 投稿者：yuyu-sha | [編集](#)

2020年4月4日のアーカイブ

[大学正門前の桜](#)

自宅前の大学。
正門に咲くソメイヨシノ。
今が盛り。

来年も観れるだろうか？

本日、東京でコロナ感染者数が三桁になった。



2020年4月4日 | カテゴリー：[ぶらっと神戸](#) | 投稿者：[yuyu-sha](#) | [編集](#)

2020年4月6日のアーカイブ

[明日・緊急事態宣言](#)

遅きに失した「緊急事態宣言」が国民の声に押されて明日出される。

出す以上、チャンと国民に保障を！

神戸の高校生が休校延長の要請を知事に提出。

ネットで集めた署名は短期間で1万9千。

あなたたちの未来に期待！

今日も定例の卓球。

卓球を終えてコミュニティセンターの前で今を盛りのソメイヨシノをパチリ。



2020年4月6日 | カテゴリー : [世の中のこと](#) | 投稿者 : yuyu-sha | [編集](#)

2020年4月8日のアーカイブ

緊急事態宣言は出たものの

緊急事態宣言初日から早くも問題噴出。

原則、休業補償はしない政府の姿勢に兵庫県知事も追随。

私がお世話になっている小さな映画館は、

「明日4/8(水)以降も営業いたします。本来ですと自粛すべきことは承知しておりますが、現段階での県の対

応を考慮した結果、営業するしかない判断となりました。

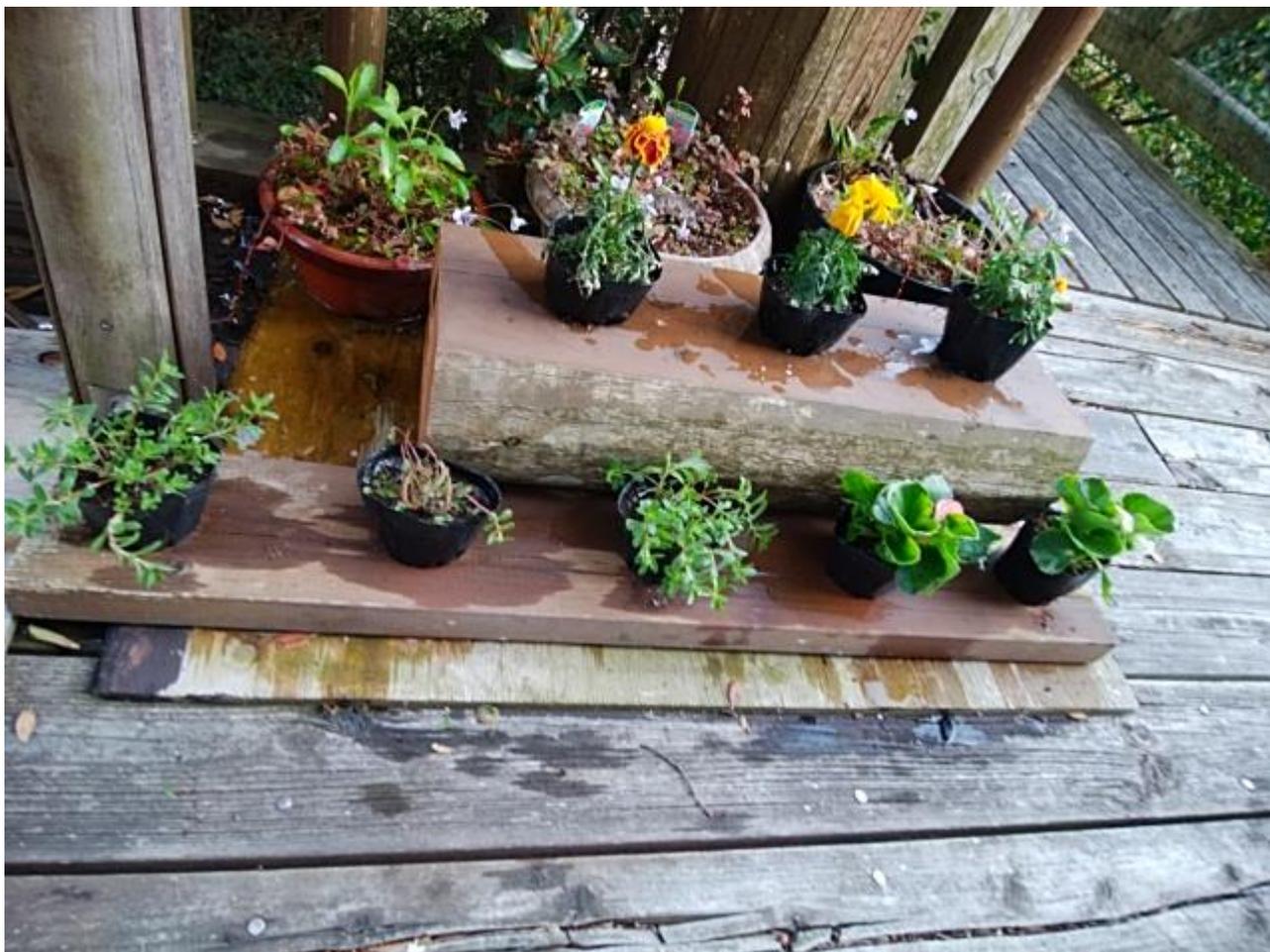
勿論、「ぜひお越しく下さい」とは申しませんので誤解されることのないようお願い申し上げます。

当館では引き続き、できるコロナ対策は全て行った上で開場いたします。」

営業してても行くわけにはいかないだろう。

弱小業者はコロナにやられる前に「国」や「県」につぶされる。

デッキにワイフが植えた可憐な花たちが愛おしい。



2020年4月8日 | カテゴリー : [世の中のこと](#) | 投稿者 : yuyu-sha | [編集](#)

2020年4月10日のアーカイブ

[菜の花の沖](#)



神戸への帰り、先月オープンした「あわじ花さじき」へ寄った。

司馬遼太郎の「菜の花の沖」を想いながら散策した。

この様な行動は自粛の対象になっていない。

園内を一時間ほど歩いた。

神戸へ。

最近、コープの宅配を利用している。

その日にあわせて明石海峡を渡る。

神戸では自宅に立て籠もり生活が当分続く。

コロナの感染者数が増大の一途。

2020年4月10日 | カテゴリー：[あちこち淡路島](#) | 投稿者：yuyu-sha | [編集](#)

2020年4月12日のアーカイブ

[チューリップに春の訪れを](#)

「緊急事態宣言」下の兵庫県。

ストレス解消と体力維持のため「外出」。

京都と兵庫の県境の町・豊岡市と福知山市。

車を下りたのはチューリップ園と明智光秀が築いた福知山城のみ。

人影は少ないが、どの人も「三密」を守って行動。



2020年4月12日 | カテゴリー : [世の中のこと](#) | 投稿者 : yuyu-sha | [編集](#)

2020年4月17日のアーカイブ

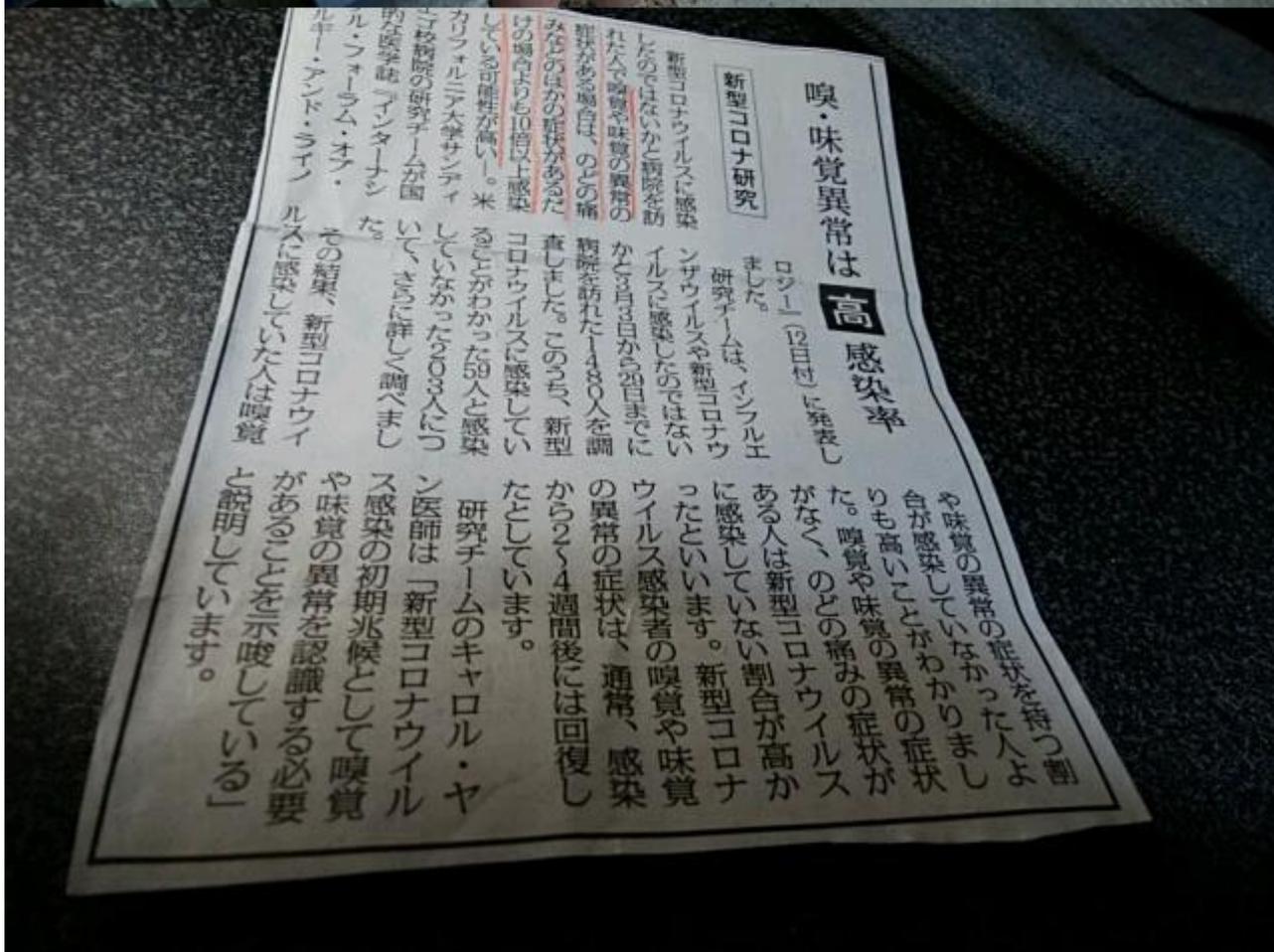
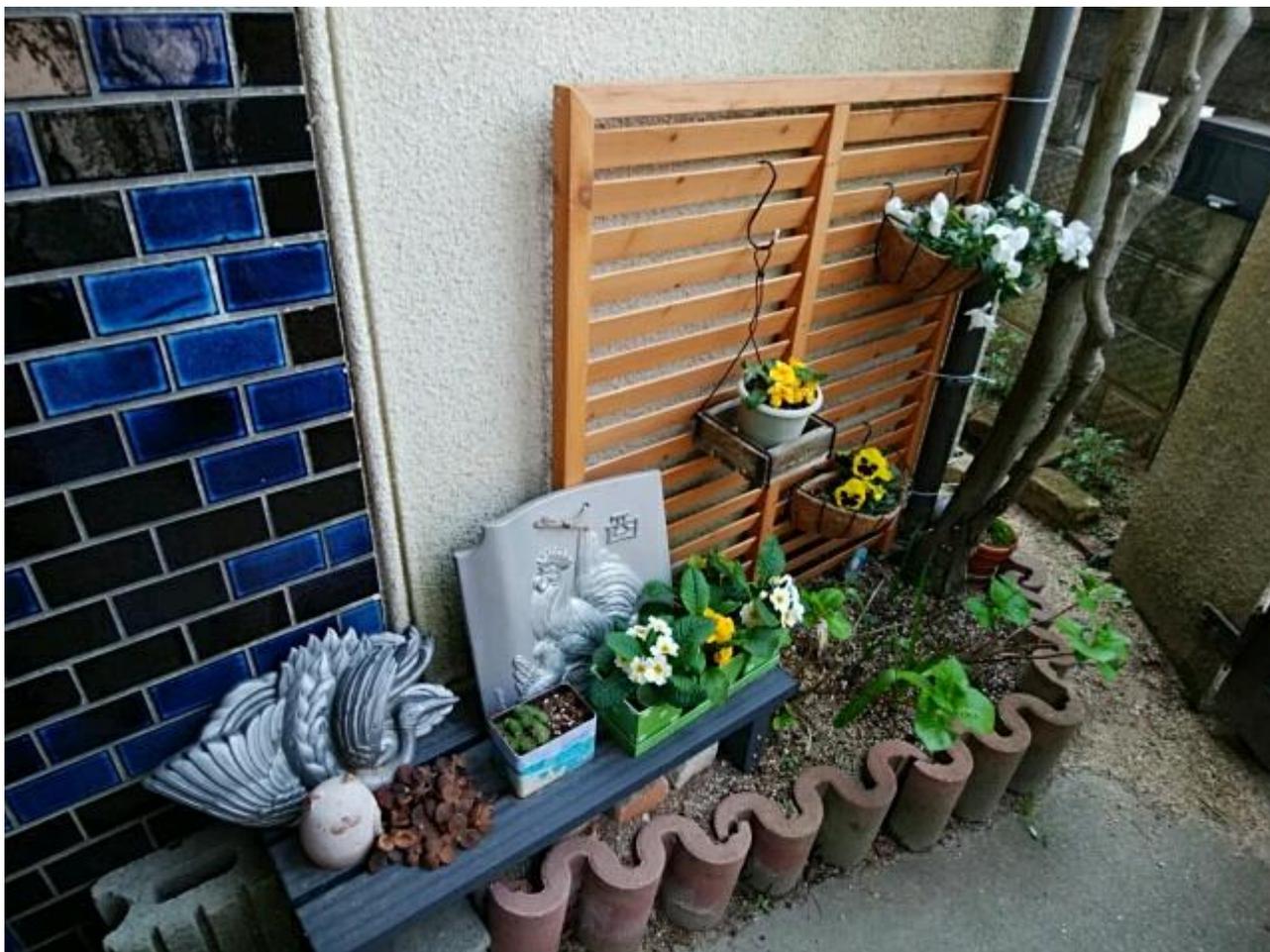
コロナの一日

家から一步も出ず過ごす。

テレビを流しながらスマホをいじったり、時々躰を動かし心身の萎えを食い止めるのに必死。

新聞の記事に「嗅・味覚異常は高感染率」、なる記事。(下、画像)

上、玄関前。



2020年4月18日のアーカイブ

子供の声が消えた街

おととい、日本全土に緊急事態宣言の網がかぶせられた。

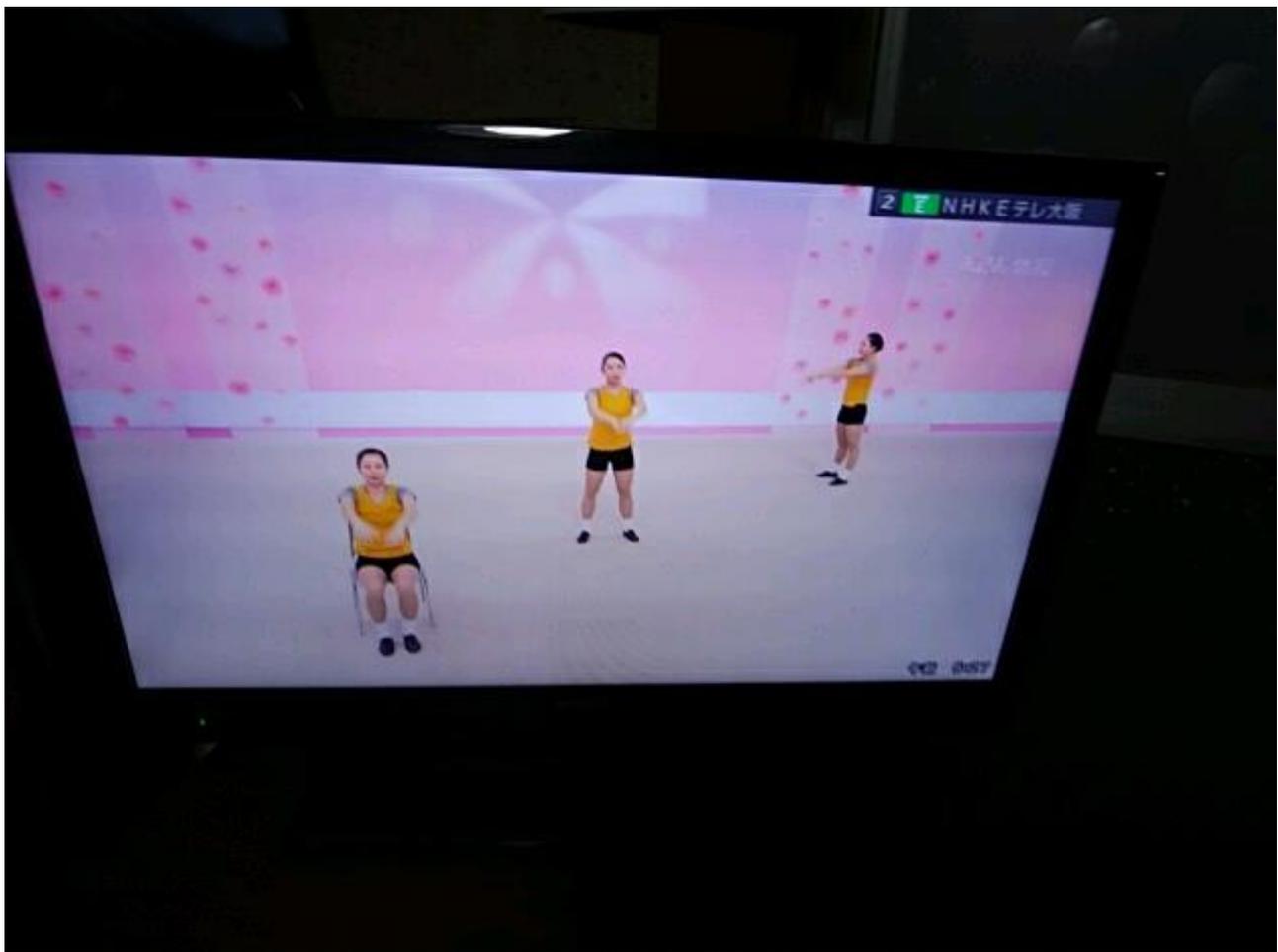
きのう、今日と神戸の家に閉じ籠もったままだが、家の外に道行く人の気配がない。

家の近くに小学校、中学校、女子大学があり、いつも華やいだ声に包まれていたのに。

時折、静まりかえった通りに車の音が静寂を破る。

ゴーストタウンはいつ蘇る。

朝、いつものテレビ体操。



2020年4月19日のアーカイブ

コロナ危機・世界をどう見るか



昨夜7時から NHK BS1で「シリーズ コロナ危機 グローバル経済 複雑性への挑戦」に興味を持って観た。

コロナを転機に世界はどの方向に進むのか？

「新自由主義」の評価、ポストコロナ社会、資本主義や共産主義等々・・・。

示唆に富んだオピニオンリーダーたちの提言は「ものを見る角度」を拡げてくれる。



世界の知性たちは新型コロナウイルスによる衝撃の本質と今後の展望をどのように語ったのでしょうか（提供：NHK）

新型コロナウイルスによる社会の変容について、世界の知性たちはどのように捉えているのか。

[「BS1スペシャル シリーズ コロナ危機「グローバル経済 複雑性への挑戦」](#)（NHKBS1で4月18日土曜夜7時から）では、「欲望の資本主義」「欲望の時代を哲学する」などの「欲望」シリーズに出演してきたジョセフ・スティグリッツ、トーマス・セドラチェク、マルクス・ガブリエル、ニール・ファーガソンらにインタビューしている。世界の知性たちが、新型コロナウイルスによるパンデミックが世界の経済、社会にもたらした衝撃の本質を分析し、今後の展望を語る。

2020年4月20日のアーカイブ

マスク二題

唐突に淡路市からマスク(一世帯二枚) が送られて来た。

何で我々に？

先日、インターネットを見てマスクを作った。

靴下をハサミでチョキチョキ✂。

キッチンペーパーを中に入れてれば何回でも使える。

洗えば再使用も可。



淡路のそれは非常用にストックしてたものを放出。

使用限度16時間の使い捨てを二枚。

淡路市の世帯数1.7万で配布枚数にすると3.4万枚。

マスクがなくて困っている医療施設等に渡す気配りと度量を。



令和2年4月13日

淡路市が備蓄するマスクを配布します

新型コロナウイルス感染症の流行等により、マスクの入手が困難になっている状況にあります。

淡路市では、令和2年4月7日に緊急事態宣言の発令を受けて、災害備蓄品として市が保有している「災害用備蓄マスク」を市民1世帯につき2枚の無料配布することにしました。

なお、今回配布するマスクは国から配布される布マスクではありません。

※装着の方法につきましては、裏面を参照してください。

マスクの装着方法



1. 指をマスクの内側に入れ、ノーズクリップを鼻の形状に合わせて曲げてください。



2. マスクを鼻と口に当て、手の甲にベルトをかけます。次に下側のベルトを頭の後ろに引っ張り、首にかけてください。



3. 上側のベルトを伸ばして頭の後ろ（耳の上）に引っ張ってかけます。



4. 接顔部がぴったりするよう上下のベルトを調節してください。



5. マスク全体を両手で覆い、強く息を吐いて空気漏れのチェックをし、密着の良い位置にマスクを合わせゴムベルトの位置も調節してください。

2020年4月20日 | カテゴリー：世の中のこと | 投稿者：yuyu-sha | 編集

2020年4月21日のアーカイブ

陸の松島・コロナ禍の日々に

望楼の前方に大阪湾が広がっている。

上空を飛来する飛行機の数めっきり減った。

目を右に90度転じれば、そこに日本の原風景。

コロナ禍をよそに昔ながらの佇まい。

この眺めを私は、「陸の松島」と呼んで愛でる。

ギスギスした社会の傷が湧出するコロナ。

コロナ禍を契機にいがみ合いから支えあいに!

切に祈る。



2020年4月21日 | カテゴリー：[丸太小屋の四季](#) | 投稿者：[yuyu-sha](#) | [1件のコメント](#) | [編集](#)

2020年4月25日のアーカイブ

[頼られる人](#)

まだ咲く気配を見せないが、淡路のわが家にニセアカシアの白い花が咲く。

今年もアカシアの季節がやってくる。

一足先におとし撮ったアカシアに一日も早いコロナウイルスの終息を祈る。



BS1スペシャル「ウイルス VS 人類2」カギを握るワクチンと治療薬、を見た。

我々は最前線でコロナと戦っている方々に「頼る」しかない。

ニセアカシアの花言葉は「頼られる人」、



「ウイルスVS人類2 カギを握るワクチンと治療薬」

新型コロナウイルスのワクチンや治療薬は、いつできるのか？五輪に間に合うのか？ 開発の課題は？ 最新情報をわかりやすく解説、第一線の専門家が徹底討論、展望を語る。

新型コロナのパンデミック終息のカギはワクチンと治療薬の開発。第一線の専門家が集結！最新情報をもとに徹底討論！▽ウイルス学の世界的権威が挑む新ワクチン▽日本の感染症治療の最前線で闘う医師が期待する薬とは？▽国の感染症対策のキーマンが語る課題▽聞き手は薬学博士で作家の瀬名秀明▽WHOやビル・ゲイツもワクチン開発には12-18か月かかる中、世界中で続く競争▽人類は連携してこの危機を乗り越えられるか

4月25日ほか 放送予定へ >

米国立アレルギー・感染症研究所

2020年4月28日のアーカイブ

コロナ禍で笑えない人たち

「今年の春の褒章が発表され、スポーツや芸術などの分野で功績のあった人に贈られ



る紫綬褒章は、落語家の春風亭小朝さんや女優の藤山直美さんらが受章しました。(28日 ヤフー)」

叙勲に興味ないが落語家たちのコロナ禍を昨日の A 新聞から拾ってみた。

上記、名の売れた芸人らはコロナで仕事が減っても食いつなげるが、エンターテイナーの多くはたちまち路頭に迷う。

新聞報道は「落語家（4月）無収入7割」と題して落語家の現状を語っている。

上方落語協会（笑福亭仁智会長）は落語家・おはやし方268人にアンケートを求めた結果、公演中止が相次ぐ中、落語家の7割が無収入（4月）。

4月以降の仕事の依頼が全くないのが79%、公演キャンセルは3月1146件、4月1180件、損失額は一人当たり約70万円。

スポットライトを浴びる一部の人たちの陰で多くのエンターテイナーが奈落の底に落ちる。こういう無権利状態にあるフリーランサー、彼らにやさしくない社会はつまるところ豊かさとはほど遠い貧しい社会である。この社会に「笑い」の戻る日を。

2020年5月29日のアーカイブ

晴れた五月の青空に

ワイフが洲本市の歯医者へ。

治療を終え歯医者近くのスーパー・マルナカに寄る。

マルナカは四国の店で高松に本部を置く。

そのため四国の物産を多く揃えており、故郷の味に出会うのが楽しい。

店の表に立つと正面に淡路富士(先山)を臨む。

先山の反対側に拙宅がある。

まもなく暑い夏がやって来る。



2020年5月29日 | カテゴリー : [あちこち淡路島](#) | 投稿者 : yuyu-sha | [編集](#)